

“喜怒哀楽”を顔で表現しよう

Work sheet
No.2

制作時間：30分

画材

ワークシート（右ページ）
えんぴつ
消しゴム

授業時間配分（例）

0分	15分	45分	50分
導入	制作	振り返り	片付

制作の流れ

1. 「キャラクター（無表情）」の所に、作ったキャラクターを描きましょう。

ワンポイントアドバイス

・ゼロから生み出すのが難しい時は、自分や家族、ペットなど、実在の人や動物から発想したり、地域のゆるキャラ[®]や部活のマスコットキャラクターを制作してみましょう。

2. キャラクターの喜怒哀楽の表情を、それぞれの項目に描き分けていきましょう。

・キャラクターの設定（個性）によって、描きやすい感情は様々です。浮かびやすい感情から描いていきましょう。

・表情が浮かばない時は、キャラクターがその感情になるエピソードを思い浮かべ、その状況になった時に、このキャラクターならどんな表情をするか想像してみましょう。

☆早く出来上がった人は、キャラクターに漫符（マンブ）を付けてみましょう。

「漫符（マンブ）」とは、感情や感覚を視覚化した、マンガならではの記号的表現です。涙、汗、青筋、湯気、驚きなど、さまざまな表現があります。また、漫符はコミカルな表現をする際に使われることが多いです。



— 評価規準 —

- 関心・意欲** 表情の書き分けに関心を持ち、主体的に工夫して表現しようとしている
- 発想力** キャラクターの設定を生かして、感情の違いを考え、構想を練っている
- 技能** 自分の表現意図に合うよう表現方法を工夫するなどして、創造的に表現している
- 鑑賞** キャラクターの設定を生かした表情の描き分けを感じ取り、自己の思いや考えをもっている

“喜怒哀楽”を顔で表現しよう

喜		怒
	キャラクター（無表情）	
哀		楽

Free space

年 組 番 名前